

## 陰謀団敗退の宇宙的見通し（Ⅲ）

### 新しいリーディング

David Wilcock

October 27, 2014



#### 集団的生まれ変わりは世界的リーダーだけに起こるのではない

すでにこの論文で簡単に触れたように、『ザ・シンクロにシティ・キー』には、歴史は我々の霊的進化のために、構造化された計画に従っているという、有無を言わさぬ証拠が盛られている。

我々は、注目すべきリーダーが、2160年とか539といった正確な時間間隔で、再び現れている多くの例を確認している。

彼らは同じ容貌をもつだけでなく、非常によく似た行動をする——彼らはほとんど正確に同じ時に、前のサイクルでなした同じことをする。

ジミー・カーターのような人々は、自分の前の行為を改善するが、ニクソンやヒトラーのような人々は、同じ失敗の教訓を正確に繰り返す。



スキピオ・アフリカヌスとリチャード・ニクソン：同じ顔、同じ政策、同じスキャンダル——正確に 2160 年を隔てて

ウォーターゲイト事件は、スキピオ・アフリカヌスが裏切り行為を発見されて辞職した、2160 年前のローマのスキャンダルの、ほとんど完璧な繰り返しである。

『ザ・シンクロニシティ・キー』を本当に読んで理解した少数の人々にとって、唯一の批判の一つは、こういうことだった——

「なぜ、この集団再生は世界的リーダーにしか起こらないのか？ これは何かエリートの現象なのか？ 残りの我々についてはどうなのか？」

### 生まれ変わりは誰にでも起こっている

まだ証明はできないが、あらゆる人々がこれら同じ歴史サイクルで、再生を繰り返している可能性は高い。

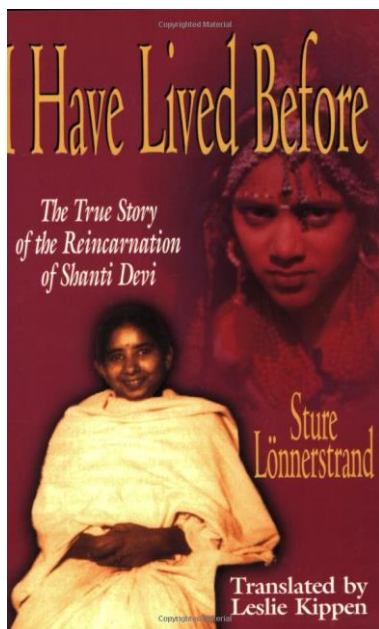
Ian Stevenson 博士と Jim Tucker 博士は、かつて自分が別人だったことを覚えている 3000 人以上の子供の例を研究した。

スティーヴンソン博士は、その子供たちのもつ記憶が正確であることを証明することに、細心な努力を重ねた——そして結果は否定しようのないものだった。

Shanti Devi は、スティーヴンソンの研究で最も驚嘆すべき例で、マハトマ・ガンディの注目をさえ引いた。 <http://www.carolbowman.com/dr-ian-stevenson/case-shanti-devi/>

彼女の過去の人生の、少なくとも 24 のきわめて特定の記憶が、正確に取り戻された。エドガー・ケイシー協会によるこの論文は、時間をかけて読むだけの価値がある。

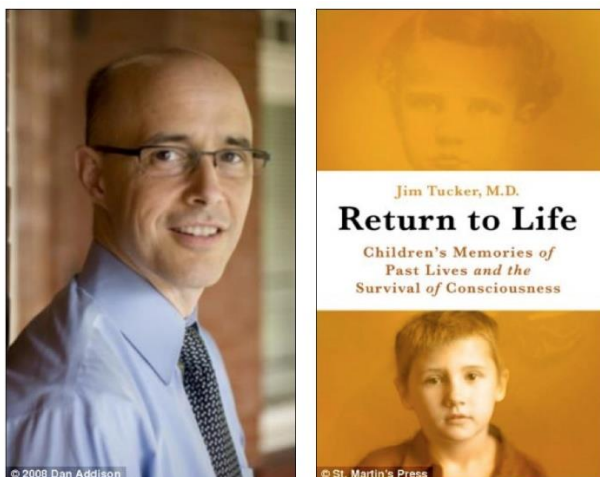
<http://www.carolbowman.com/dr-ian-stevenson/case-shanti-devi/>



ジム・タッカーの待望されていた本が最近出た

イアン・スティーヴンソン博士の後継者であるジム・タッカー博士の、長く待たれていた著書 *Return to Life* が昨年末、出版された。

<http://www.jimbtucker.com/return-to-life.html>



© 2008 Dan Addison  
© St. Martin's Press  
Convinced: Dr Tucker, associate professor of psychiatry at the University of Virginia, has written in his upcoming book about the experiences of American children who he believes have been reincarnated

## ジェイムズ・ライニンガー：再生した第二次大戦のパイロット

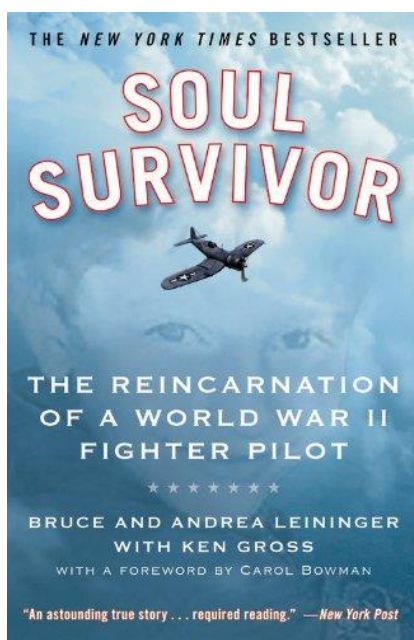
タッカー博士が探究した、最も興奮する新しいケースの一人は James Leininger で、彼は第二次大戦のパイロットとしての人生を正確に記憶していた。

<http://www.theepochtimes.com/n3/689929-child-remembers-past-life-as-wwii-pilot-ided-vessel-crash-site-other-details/>

その子供は、自分の飛行機から脱出しようと試みる悪夢を繰り返し見た。彼は非常に多くの正確な細目を覚えていた。

そして究極的に、彼の記憶があまりにも特殊なものだったので、彼の両親は、元のパイロットが誰だったかを突き止めることができた。

驚くべきことに——しかしこの新しい科学では予想されることだが——ジェイムズは、かつての自分であることを覚えているこの人物に、驚くほどに顔が似ていた。



写真や非常に特定の細目を完備した、ライニンガーのケースのおそらく唯一最上のネット上の要約は、このリンクであろう。

<http://www.iisis.net/index.php?page=semkiw-reincarnation-james-leininger-carol-bowman>



James Leininger James Huston

## これはキリスト教の教えである——ひとたび歪曲を取り払えば

『ザ・シンクロシティ・キー』の中で私は、イエスは生まれ変わりを教えたのだが、ローマ帝国がそれを禁圧したという確実な証拠をあげている。

しかしわずかの軽い言及は生き残った。数人の著名な学者が、この魅力ある主題を取り巻くデータだけについて、一冊におよぶ本を書いている。

「ゲヘナ」という言葉は、今は「地獄で焼かれる」というような意味に用いられるが、これは「カルマを焼き滅ぼす」という概念の誤った解釈である。

Aion という言葉も「永遠」と解されているが、これは単に「時間サイクル」を言っている。

ローマ帝国は、「地獄」という概念を利用して、人民が永遠の地獄の苦しみを避けられるように、税金を払わせ、“聖戦”に参加させるような、神権政治を創りだしたと考えられる。

## 証拠は膨大で——考えを改めることを要求する

生まれ変わりを立証する証拠は膨大である。最上のケースはすべて、かつての自分と記憶している人物との、著しい容貌の似通いを示している。

ジム・タッカー博士は、こうした似通いが存在することを証明する、法医学の人相照合ソフトウェアを用いることによって、この研究の潜在力をさらに高めた。

次の例は、別の再生のケースを示すものだが、これはジェイムズ・ライニンガー/第二次大戦戦闘機パイロットの例を論じた、同じリンクで見つけることができる。

<http://www.iisis.net/index.php?page=semkiw-reincarnation-james-leininger-carol-bowman>



この新しい、ますます増えていくデータ集積は、魂が、我々が普通に考えるより遥かに多くの影響を、顔の構造に与えるものであることを暗に示している。

この考えを支持する科学的知見は、『根源の場』にも『ザ・シンクロニシティ・キー』にも提供されている。

これが新しい科学だからといって、不正確だということにはならない。

再三繰り返されることだが、我々の見つけた新しい自然法則が、目覚ましいテクノロジーの突破口となることがよくある。

これはそのもう一つの例に十分なり得るものだ。

生まれ変わりのケースを、顔マッチングによって見出そうとすることには、高まりくる地のうねりのような興味がある。

## クラシックの作曲家や画家が、ポップスターとして戻ってくるかもしれない

次のリンクにあるようなケースは、学術研究が背後にあるとは思えないが、ますます多くの人がこれを見ていることを示している。

<http://www.videopicks.eu/reincarnation-exists/>

宿題をちゃんとやっている一つの注目すべきサイトは **Personality and Spirituality** である。

有名なクラシックの作曲家や画家が、有名な現代の音楽家として生まれ変わっていることを示唆する、新しいケースが提出されている。

その一つの例は **Alanis Morissette** と **プロコフィエフ (Sergei Prokofiev)** である。

<http://personalityspirituality.net/2011/08/03/alanis-morissette-%E2%80%94-the-reincarnation-of-sergei-prokofiev/>



もう一つの例は、**ジョン・レノン**と **Branwell Bronte** (ブロンテ 3 姉妹の弟) であり、この場合、ブロンテは詩人・画家である。



## ジョン・レノンのケースについて、このサイトからの抜書き

ここに、この特定の生まれ変わりがどの程度まで及んでいるかを示す、**Personality and Spirituality** からの面白い抜書きを載せよう。

ブロンテの生涯の決定的出来事が、レノンの生涯に、サイクル的関連があったかどうかを探究するのは、魅力的な仕事だ。その可能性はかなり大きい。

<http://personalityspirituality.net/2009/07/10/john-lennon-the-reincarnation-of-branwell-bronte/>

Jewelle St. James の本には、ブランウエル・ブロンテとジョン・レノンの相似性がこう書かれている——

ブランウエルはジョンのように、画家で詩人だった。ブランウエルは酒を飲み、ドラッグをやった。本当は、彼はドラッグをやったというより中毒者だった。

ブランウエルは、ジョンのように、幼くして母を失い、姉妹はあったが兄弟はなかった。

重要なことに、ブランウエルは、リヴァプールに親友をもっていた。…

ブランウエルもジョンも共に、戯画を描き、自分の生活の側面を描写した。

[そして最後に] ブランウエルの自画像は、ジョン・レノンにそっくりである——その鼻、その眼鏡などすべてが。

不幸なことに、この本は、この点をはっきりさせる写真を載せていない。そこで我々がこのように、インターネットから写真を見つけた！

我々が依拠すべきブランウエル・ブロンテの写真はそう多くはない。しかし存在するものについて、ジョン・レノンとの相似性は驚嘆すべきものである——眼鏡に至るまで。



ジョン・レノン (左) とブランウエル・ブロンテ (右)

この他に、私が 2000 年頃に発見した、クラシックの音楽家が再受肉した例が沢山あるのだが、まだ見つけられないでいる。

### 間違いなく、発見されるのを待っているこれ以上の多くの例がある

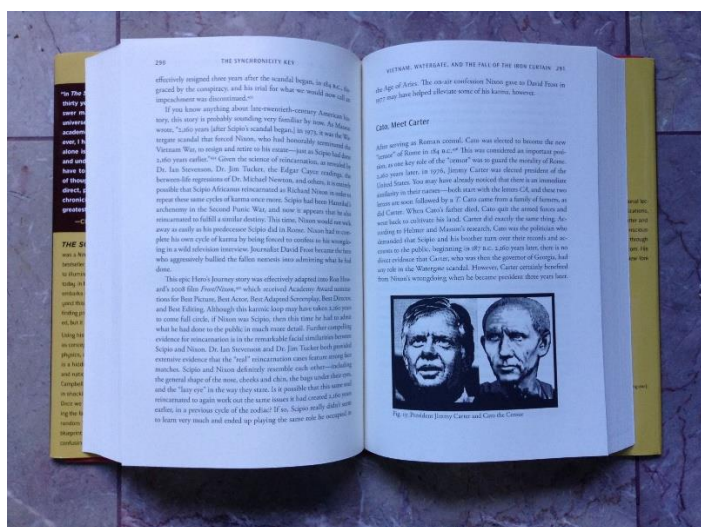
『ザ・シンクロシティ・キー』が示唆していること——そして新しい探求への大きな入口であるもの——は、正確に繰り返す時間サイクルが、本物のケースの間には発見されるということである。

2160 年のような長時間のサイクルについては、我々が引証できる歴史的な例はわずかしかない。

紀元前のローマ史上の人物の大半は、我々が今日でも分析できるような、正確な胸像を造られてはいない。

にもかかわらず、我々が手にしている証拠は有無を言わさぬもので、我々が歴史について、かつ現実について、知っていると思っているすべてを、それは基本的に変えてしまうほどである。

歴史はランダムではない。歴史は台本に従っていて、それは同じ一連のストーリー・ポイントを繰り返し続ける——我々が教訓を学びそこを卒業するまで。



## 正確なところ、現在、何が起きているのか？

我々は現在、地上に平和と自由を回復させるための、壮大な、ほとんど秘密の戦争の、最後の“号泣と歯ぎしり”を目の前にしている。

この惑星の人々は、ついに立ち上がって、遠く紀元前から我々を奴隷化してきた、秘密主義の隠れた権力集団に、面と向き合っている。

“大量逮捕”のシナリオ——すなわち「陰謀団」のトップの逮捕——の多くの要素が、我々が2011年に初めてそれについて書き始めて以来、現実味を帯びてきた。

我々が第一部で論じたような、いくつかの映画が、そのような同盟が存在し、自由を促進するために奮闘しているという動かぬ証拠を与えている。

ディスクロージャーは、我々がアセンションと呼ぶ、集団的で比較的自然的な、人間革命と覚醒の過程の決定的要素である。

多くの古代の——30 以上の古代文化の——予言が、我々が今その渦中にある正確な状況と心配事を予告している。

最も重要なことは、彼らが陰惨な話をしていないということである。彼らは、この見たところ解決のなさそうな混乱のすべては、“黄金時代”を導き入れるものだと言っている。

私がネット上に書き始めた 1996 年以来、私はそれを主張し続けている——そして新しい現実を共に創造するための最善の努力をしている。

### そこでまず“ケイシー現象”に触れておこう

我々のネット上の仕事の初期、1998 年と 1999 年あたりへ遡っていただければ、一つの主たる焦点は、私がエドガー・ケイシーの生まれ変わりかもしれない証拠を示すことにあった。

エドガー・ケイシー (Edgar Cayce) を知らない方々のために言っておくと、彼は、1 万 4000 件以上の、記録された、深遠で正確な“心霊リーディング”を行った。

一人の人物の名前と住所以外に何も用いないで、ただリーディングの間はその場所にいるという合意をさせただけで、彼は深いトランス状態の中で、その人の医学的状态を診断することができた。

彼は話し始め、診断結果を言い、普通でない治療法を処方した。それから目を覚ますと、彼はほとんどそれを覚えていなかった。

この治療は多くの人々を死の淵から引き戻した。そして当時の多くの知識人の間で広範囲な興味の的となった。

ケイシーは晩年にやっと広く名が知られるようになった。しかし彼は 1 回のリーディングにつき、25 ドル以上を決して要求しなかった——今日の相場ではおよそ 250 ドルになる。

600 冊以上の本がケイシーの仕事について書かれ、彼は 20 世紀で最も影響力ある霊的力をもつ存在となった。



## 強かにキリスト教的なメッセージ

ケイシーは敬虔なクリスチャンだったので、自分の才能がポジティブなものかどうかについて、長い間思い悩んだ。

これは彼のリーディングが、生まれ変わりを事実として論じ、クライアントの過去を語るようになった 1920 年代初期以来、彼にとってますます悩ましい問題となった。

ケイシーは、人々が再三再四、死の淵から救われているのだから、結局は続ける決心をしたが、悩みはずっと続いていた。

ケイシーはまた、強力な支持者の集団が周囲にもっていたが、リーディングは、これらの人々が多くの生涯を通じて、彼と共に生まれ変わっていたことを明らかにした。

彼のリーディングはまた、『ザ・シンクロニシティ・キー』で私が詳述したように、常に驚くべき明瞭さで未来を予言した。

彼のリーディングには、そのいずれも、ねつ造ではありえないことを証明する、恐るべく多くのデータが含まれている。その量はあまりにも膨大だから、筋道を通して攻撃することは不可能だ。

インターネット時代の前には、ケイシーの仕事はもっと広く一般に知られており、あらゆる種類の秘術的な書物に、ごく普通に引き上げられていた。

そのデータのほとんどは、出版されている本ではいまだに隠されているために、それは形而上学的世界では、1990年代中ごろ以前より、現在の方が、はるかに人気がなくなっている。

ケイシーのリーディングはまた、一貫して、我々各自の内なるキリスト——あの宇宙霊——との繋がりと交流の重要性を強調している。

### 生まれ変わりとされるこの話は、魅力ある一つの例である

一つの非常に強い、ケイシー/ウィルコックのケースの要素は、下に掲げる写真に見る通り、信じられないほど顔が似ていることである。

これは 2 人の本人自身の間に見られるだけでなく、リーディングが明らかにした、何度も何度も彼と共に再来していた、さまざまな他の人たちにも見られる。

要するに、ケイシーの生涯で最も親密だった人々のすべてが、私自身の人生の最も親密な人々の大多数として、戻ってきているのである。

そこには私の父、弟、高校の親友、大学での 3 人の最上の友人が含まれる。

これらの写真を見て、もっと多くの詳細をつかむには、*Introduction to the Wilcock/Cayce/Ra Connection* を読まれることをお勧めする。

<http://www.divinecosmos.com/index.php/start-here/articles/36-introduction-to-the-wilcock-cayce-ra-connection>

このとき以来、顔の相似性とカルマの関係における、さらに 4 つの同じくらい驚異的で正確な証明が現れている。

実は、この新しい証明点の 2 つは、顔の似通いがあまりにも近いことを示すもので、ほとんど同一に見え、多くの他の細部も完全にマッチしている。

このことは、私の人生のあまりにも大きな部分を占めることになったので、私はこれを深く調べざるを得なくなった。それが究極的に『ザ・シンクロシティ・キー』を書かせることになった。

私は新しい証明を公表していないが、それは我々が現在、前より人々の目を引くようになったからである。

一般的に言って、公的な人物ほど探られ憎まれることが多い——私は私の友人たちにそういう目に会わせたくない。

## 一冊の本がある

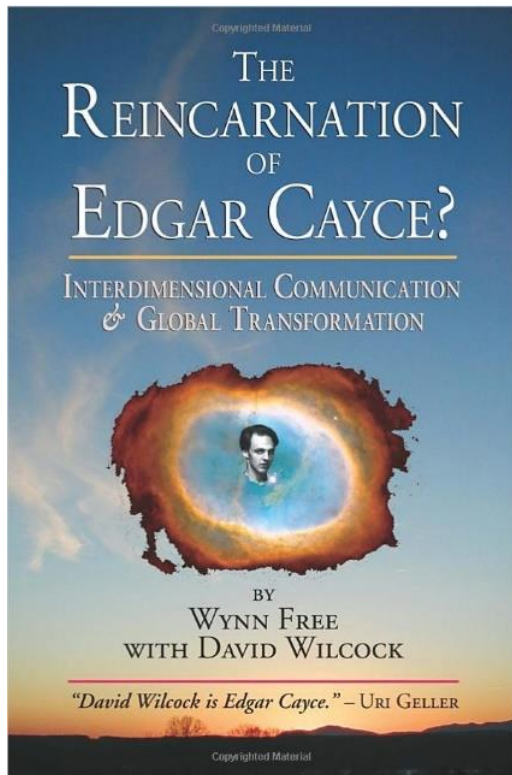
我々の最初に出版した本 *The Reincarnation of Edgar Cayce?* は、十分な、念入りな裏話を載せている。そして私はその編集と内容の追加に、深くかかわった。

[http://www.amazon.com/Reincarnation-Edgar-Cayce-Interdimensional-Transformation/dp/1583940839/ref=sr\\_1\\_1?ie=UTF8&qid=1414277464&sr=8-1&keywords=the+reincarnation+of+edgar+cayce](http://www.amazon.com/Reincarnation-Edgar-Cayce-Interdimensional-Transformation/dp/1583940839/ref=sr_1_1?ie=UTF8&qid=1414277464&sr=8-1&keywords=the+reincarnation+of+edgar+cayce)

もう何年も、私はこのこと全体に心を痛めてきたので、通常私はそれに関するどんな議論も拒否し、その方がはるかに気分がよい。

私の信頼する多くの人々が、もし私がそのことを口にしたら信用を失うだろうと忠告してくれた。だから George Noory の質問を別にして、通常、私は沈黙している。

しかし、22年間ずっと毎朝、見た夢を記録し続け、その導きから利益を受けた後で、私はそれを公表しなければ“霊的重罪”になると言われた。



この本が完全に徹底的なものであるにもかかわらず、私は全くこれを広告したことがない。

私の共著者は、文字通り私を裏切って、私の背後で出版の取引をすることによって、私を罠にはめなければならなかった。なぜなら私は完全に、この計画をぶち壊そうとしていたからである。

結果的には私は彼に感謝している。この種の介入がもしなければ、これは起こり得なかったからである。

## やめてから 10 年以上になる

ケイシーのように、私も“霊的リーディング”をすることができたが、これは深い、ポジティブな、容易く未来を見通すことができる、ある根源から来るようだった。

激しい、今も続いている、一般からの揶揄と、恒常的な生活のストレスが結びついて、私はもう 10 年以上もリーディングをやめていた。

それを正しく行うためには、真の明澄さと、平和と、ストレスや怒りやフラストレーション

からの自由の状態にいななければならないことを、私は知っていた。

「陰謀団」がますます攻撃的になり、目立つようになるにつれて、この精神状態を達成することがますます困難になった。

私は自分が良い仕事をできる自信がなかったし、自信が持てなければ、それをやってみる気には全くならなかった。

それがつい先週のこと、私は夢で、この長い休みの後で、それをもう一度やってみるように言われた。

その結果はこのセクションでやがて述べるが、それはエボラ熱の恐怖を含めて、いま現在起こっていることのすべてに直接関係がある。

## 5つの内惑星すべてが完全に近い<sup>ごう</sup>合をなす

「ある通常でない占星学的な反復発生」という論文が、いかに顕著に我々の誕生惑星が整列しているかの、専門的詳細を示している。

<http://www.divinecosmos.com/index.php/start-here/articles/35-wilcock-and-cayce-an-extraordinary-astrological-recapitulation>

その序文に示された顕著な容貌の相似性に加えて、占星学者 Brian McNaughton は、これら2つの占星図の間の、太陽の上の太陽、水星の上の水星、金星の上の金星、火星の上の火星、月の上の月の整列は、127年に一度しか起こらないと計算した——

<http://www.divinecosmos.com/index.php/start-here/articles/36-introduction-to-the-wilcock-cayce-ra-connection>

「占星学という神の科学を20年以上にわたって研究し、実践してきたなかで、私は、このように顕著な“人格”惑星(太陽、月、水星、金星、火星)の再集合(re-convergence)を見たことがない。…

「占星学者を驚かすのは、5つの人格惑星すべてが、両方の占星図で、同じサイン(黄道12区分)の中にあるという事実である。

「私は、そうありたいと願う数学者ではないが、そのような整列が起こる確率はきわめ

て小さい——1対の人格惑星の一つの合が起こる確率が18分の1であることを考えるならば。

「5対の内惑星の合が起こる確率は、怪奇現象（phenomenal）という以外にない！...

「すべての4つの惑星が、ケイシーの誕生日以来、ただウィルコックの誕生日を除いて、3月8日のケイシーおよびウィルコックと同じサインの中に、戻ってきたためしはない。」

### それは極めて注目すべき位相だった

私のリーディングの真の最盛期は1996年末から2000年初めまでであった。その期間、私は毎日のように、データを与えられていた。

私は決して1996年11月10日、そのすべてが始まった日を忘れないだろう。それはいまだに私の人生の最も素晴らしい日である。

未来はほとんど直ちに、驚くべき明瞭さで予言された。そしてもっと多くの驚くような例が続いた。

私は、私を導き保護してくれる“より高い自己”をもっているという、ますます否定できない証拠を突きつけられた。

私は、起っていることに度肝を抜かれ続けた——何百という未来の予言を含めて。

この導きは絶えず私を謙虚にさせ、私のエゴと退嬰的な行動を咎めた——しかし私は耳を傾け学んだ。

私は、ますますポジティブで、霊的なものの見方に導かれていった。そして私の発見したことを確証する研究へとますます誘導された。

究極的に私は、ケイシーの終の棲家であり、彼の死後に残った組織の存在する、バージニア・ビーチへ行くことを選ぶように導かれた。

その時点では、私はまだ、我々の間に繋がりがあられるかもしれないと感じ始めていただけだった——ほとんど毎朝、丸一年間、リーディングを続けた後で。

引越しをする数週間前まで、私はケイシーの、私自身の年齢の写真を見たことがなかった——私はショックを受けた。

## ケイシー協会の会長が“あやうくのけぞりそうだった”

この人 Robert Smith は、「ケイシー研究・啓蒙協会」の公的雑誌 *Venture Inward* の編集長をしていた。

彼は 1998 年、私に会う直前、下のエドガー・ケイシーの若いころの写真を見ながら、雑誌に使うかどうかを考えていた。



我々が会ったのは「ナワブ」という、コロニアル・ロード 756 番地、バージニア・ビーチの有名なレストランで、この雑誌のアート編集をしていた彼の友人、Francis Sporer の世話によるものだった。

ロバートは私に会ったときには冷静に見えたが、彼は後で私に、最初店に入っていったとき、“あやうくのけぞりそうだった”と明かした。

私は、ほぼこの写真のようなポーズで坐っていた——そして彼が現れて私が振り向いたとき、私はこの写真のケイシーと全く同じように見えた。

バージニア・ビーチでケイシー関係の仕事をしている他の多くの人々も、同じ反応を示した。

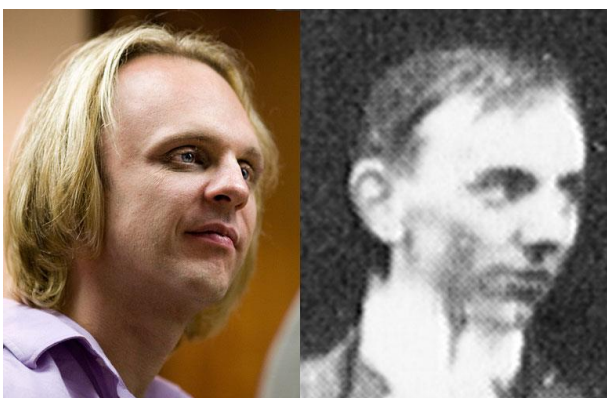
## これまで公表されたことのない他の写真

過去において、私がこのことを話すときに受けた恥辱と揶揄はあまりにも大きく、私はひたすらこの話題を避けていた——前に言った通り。

しかし、私は今、これを再び話し始める好機ではないかと思っている——特にこの新しいリーディングの質を知った後では。

*Edgar Cayce's Photographic Legacy*には、彼が私の年齢と体重のとき、どんな顔をしていたかを示す、何枚かの他の写真がある。

似通いは驚異的だ。それは、肖像画家、生まれ変わりの研究者、それに容易くそれがわかる何千という普通の人々によって確認されている。







最大の相似点は、眼、それに額や唇や顎の形にある。それは正確に同じ顔ではないが、否定することのできない共通性がある。

## 正確な未来の予言がすでに起こっている

『ザ・シンクロシティ・キー』や *The Reincarnation of Edgar Cayce?*、または [Readings Archive](#) を読んでいただけるなら、この仕事（リーディング）が何百とは言わないまでも、何十という正確な予言を生み出していることが、お分かりであろう。

<http://www.divinecosmos.com/index.php/start-here/readings-in-text-form>

私は 2003 年にリーディングをやめた——時折、何年かぶりに、そうすべきだと思えたときに行ったほかは。

一つの問題は、私が名を知られるにつれて、ますます憎まれるようになったことで、フラストレーションと戦わねばならなかった。

私は自分の心があまりにも曇り、汚染されて、この仕事が正しくできないと感じた。

私は、これは続けられないと思った。しかし 2008 年に映画 *Convergence* の仕事を始め、出版のこととか、集会やウェブサイト記事などが増えてくるにつれて、次第にストレスは感じなくなった。

ほんの最近になって、ついにひどく疲れを感じたので、すべてを中断して、リラックスに専念する必要があると思った。

その結果どうなるか自信はもてなかった。しかし私は、もっと多くリーディングを行うように、今がその時だ、と強く促すいくつかの夢を見るようになった。

この“ぶり返し”は、私が今、日に半時間のジョギングを始めたこと、すでに微妙に調整したダイエットに加えて、すべての甘味料の入った食事をやめたこと、などが関わっているかもしれない。

## 最新のリーディングは再び未来を正確に予言し始めた——ほとんど即時に

これら 2 回の新しいリーディングの一つ目は、先週水曜日に起こり、二つ目は翌朝やって

きた。

個人的なレベルでは、水曜日のリーディングはすでに未来を、あまりにも驚くべきやり方で予言したので、それは現実に、私の 2 人の親友の関係を救った。

ビルと呼ぶことにする私の友人は、木曜日に、ガールフレンドに一切合財を持って家から出て行かれた。彼女は、もう終わりだ、とだけ言った。

彼女は本当の理由を言わず、自分の決断を議論する機会を与えなかった。それは突然の、きっぱりした別れだった。ビルはすっかり取り乱していた。

驚いたことに、最初のリーディングはこれが起こる前の日にやってきた——そして彼女がやろうとしていることを正確に知らせた。

それは、そういうことをする彼女を“卑怯者”とさえ呼んだ——一度でなく、二度も。

このリーディングは次のアップデートで扱うことにする。それは、我々の日常生活で適用できる、さまざまな有益な霊的概念にまで及んでいる。

ビルが起こったことを話し始めるや否や、リーディングが凶星をさしていたことが分かった。

## 真理の証明は否定できなかった

そのメッセージは普遍的な性格をもつが、それはまた非常に特定のかつ明白だったので、彼女はそれが真理だと悟った。その証明は否定できなかった。

彼女は自分が恐怖から行動していたこと、リーディングが絶対的に正しいこと、彼に連絡するチャンスを与えなかったのは、自分の卑怯のせいだったことを認めた。

彼らはそれ以来、元の状態に戻った。

リーディングは彼女に、そうせよと“命令”はしなかった。それはただ、彼女が信頼や信念からでなく、恐怖と無力感から行動していたことを、彼女に理解させただけだった。

これは私がほんの 2 時間前ほどに前に知ったニュースで、この記事全体を書かせる、最終

的なきっかけになったものである。

彼らが和解する前からすでに、ビルは、それがあまりにも完全に正確で、彼の立場をなぞるものであることを悟ったので、それは彼に、ポジティブなものに対する信頼と信用を築かせることになった。

## 初めての新しいリーディング！

このセッションの残りは、私がかつて体験した中でも最強のものと思える、2つの強力な新しい直観的リーディングの、二つ目を紹介することに当てられる。

それらは共に、非常に深いレベルからやってくるので、私はそれらを書き写しながら、そのほとんどは文字通り初めて聞くものだった。

私の声がそれらの言葉を話している間、話されている主なテーマのいくつかについて、私は一般的な、最小限の理解しかもっていなかった。

私はこれらのセッションがいかにか長く続いたかに驚嘆した。なぜなら、それが起こっている間は、せいぜい2~30分に思えたからである。

私たちはまた近いうちに、オリジナルのオーディオを、無料で公開する予定である。これによって読者は、それが入ってきたときに、私の声がどんな感じだったかを聞くことができる。

ある場合には、それは遥かかなたから来る、非常に低い声に聞こえるが、しかしそれでも非常に明瞭に聞こえる。

おそらく私は、その背景に、オリジナルのサイケデリック音楽のサウンド・トラックを作曲し、トリップアウト要因をさらに高めるつもりである。

できれば寄付をしていただければ有難いが、今私はTV番組から生きていけるだけの収入があるので、これらのMP3を無料で提供できると思う。

## さあ、いよいよリーディングに取り掛かろう

前置きはこれくらいにして、先週木曜日の朝に入ってきたものを、ここで読んでいただこう。それは現在起こっているあらゆること——そして我々がずっと議論してきたこと——に大

いに関係がある。

私は後から見出しを入れて区切ったが、これは読みやすく消化しやすくするためである。

それ以外には、たった一語も、付け加えたり削ったり変えたりしていない。

## リーディングはここから

### ネガティブ・エリートの計画は失敗しつつある

エボラの流行はその死者を要求する。しかしほとんどの人が考えるようにではない。

ネガティブ・エリートの目的は、他者のコントロールと支配である。それは失敗しつつある。

### 宇宙の意志は応えている

宇宙の意志は、あなた方の窮状に応えている。

そしてデイヴィドがよく知っているように、神の介入と呼んでいいものがあり、あなた方の世界へのネガティブな影響力を遮断し、阻止している。

したがって、ある程度のパニックと、大きな心配事を引き起こす出来事は依然としてあり、確かに人命は失われるが、我々は、いわば庭園を壊すような出来事、そして/または、ネガティブな者たちに、彼らの人口削減と支配計画を存続させるような、どんな決定的な出来事をも、それが何であれ、しっかりと未然に防止している。

### これは地球的覚醒のために必要な触媒である

我々はこうした恐怖や苦痛を、あなた方の惑星上に見たくはないのだが、同時に我々は、それは地球的覚醒のために必要な触媒なのだという理解から、ものを見て働いている。

あなた方が自分でこの変化を起こすことが、決定的に重要である。

すべての手段がいま出揃っている。そして万人が何らかの方法で、貢献するように靈感を受

けている。

あなたは必ずしも、自分がどのように役立てるかを気にする必要はない。

何をやるかよりもっと大切なことは、どのようにそれをするかである。

### **これは究極的に周波数の戦いである**

我々がしばしば言ってきたように、これは究極的に周波数の戦争である。

苦痛、腹立ち、孤独、恐怖、嫉妬、激怒といったものの深い感情をもち、長い期間そのような状態に居続ける者は、実は、ネガティブな者たちの計画を助長することに直接、貢献しているのである。

あなた方の惑星は究極的に、非常に高度な構造をもつ幻影である。そこには我々自身に似た、広範囲に広がる多くの存在がいて、その者たちの責任は、物質性のヴェールを可能な限りもっともらしく見せることである——しかしそれは、ほとんどの者が理解するより、はるかにホログラフィックなものだという手がかりを提供している。

### **その道を行くには、内と外の世界の調和が要求される**

これを共感と慈悲の訓練だとしよう。

なぜならこの道は、いつもそうであるように、内なる変化への欲求と、外なる停滞の様子を調和させる道だからである。

### **物理的に直接の変化がある**

あなた自身の内部で平和であれ。そしてあなたが、心の高まる感謝、機嫌のよさ、幸福、笑い、あなた自身と他者に対する好意の感情——そういった状態にあるとき、意識の物理学に直接の変化が起こると理解せよ。

これは、「創造」のより大きい計画や目的に馴染んでいない人々には、まやかしに見えるかもしれない。

こうした感情は、熟練した人間性の観察者の繊細さや機微に欠け、したがって素朴で子供っ

ぼくさえ見えるかもしれない。

真の違いは、もちろん、気分のよさに何も悪いところはないと、単純に認めるところから生ずる。

実は、よい気分であるのは素晴らしいことなのだ。

## 一弦のバイオリン上での破壊の交響楽

あなたの気分が悪くあってほしいと願う者たちがいる。

彼らは、戦争と戦争のうわさ、疫病と疫病のうわさ、大量射殺、経済の混乱、といったものを推し進める。

彼らの目的は、文字通りあなたを可能な限り、恐怖の状態にとどめ置くことである。

それは、一本の弦しかない一丁のバイオリンで、破壊の交響曲を演奏するのに似ている。

あなた方はますます、この恐怖の不協和音を無視するようになっている。

## 「陰謀団」はヘロイン常習者に似ている

そしてヘロイン常習者のように、「陰謀団」は、彼らの反応の音量を可能な限り上げ——焦点がぶれないように、また別の画策をし、その度にスピードを速め——そして恐怖が、世界を支配し、地球劇場で演奏される、神経をすりへらす音楽でありつづけるように、努力している。

にもかかわらず、私たちの成し遂げたすべて見よ。目覚めの過程に自由が存在する。

あなた方の政府、金融システム、軍部、企業の上層部、メディア独占企業——それらは明らかに自由ではなかった。

この状態は、何らかのやり方で、あなた方の時間計測による、かなりの年月続いた。

**英雄の旅の筋書きは、創造そのもののサイクルに書き込まれている**

それは、創造そのものの調和的な車輪の運動に作り付けられた、サイクルである。

それは個人としての英雄の旅の筋書きをつくり出すが、同時に、英雄の旅に似た、それ自体の特有の地球的格闘をもつくり出す。

あなたは、好むと好まざるに関わらず、物語の中に取り込まれている。

それは現在、あらゆる地点からあなたに話しかけている。

孤独の中で、地球的舞台から孤立して生きる生活の単純な喜びは、絶えず邪魔されている。

### **「陰謀団」はかんしゃくを起こしている子供のようなものだ**

「陰謀団」はますます、かんしゃくを起こした子供に似てきた。

子供が注目されなくなり、もはや誰の関心の的にもならなくなったとき、彼は演技をし、ますます怒ることによってのみ反応する。

### **私たちはあなた方に、びっくりニュースを持ってきた**

私たちはあなた方に、この時点でのちょっとしたびっくりニュースを届ける。

それは、空には星がないという認識において生ずるものだ。

内部にある空虚のホログラムしか存在しない。

そしてその空虚の内部に、自覚——と統一の意識がある。

宇宙の大きさが、それは本物でなければならないという、抗しがたい幻想をつくり出す。

そしてある意味では、それは絶対にある。

### **ホログラムにおける最も重要なルールの一つは自由意思である**

あなたはホログラムの中に住んでいる。そしてそのホログラムの中にはルールがある。

最も重要なルールの一つは自由意志である。

他者の自由意思を侵害することによって、あなたはこの幻想の内部で、それを埋め合わせる行動が起こることを命ずる。

にもかかわらず、ひとたびあなたが、時空を超えた統一の充実から生ずる宇宙のほかにも、いかなる宇宙もないという、より大きな意味合いを理解するならば、あなたの旅は、それ自体を完成させるために、何千とか何百万年といった生まれ変わりの年月を必要としないという事実を喜ぶことができる。

## **あなたは、あなたの本性との直接の接触に入ることができる**

あなたの人生にはアジェンダ（長期計画）がある。

そしてこのような大きな変化の時期には、あなたはかつてなかったような、一つの霊的存在、一者としての、自分の本性との直接の接触に入ることができる。

その道は、あなたが考えるよりはるかに容易い。なぜなら前にも言ったように、それは第一に、よい気分の問題だからである。

格闘は要求されない。よい気分が要求される。

## **人格の高貴さの光がもれる**

確かに、どんなときにも、あなたが取り組むことのできる困難がある。

しかしそれらの困難の内部に、常に、光のさす人格の高貴さがある。それは、あなたが高貴な大義を引き受けたときに与えられる支援を受け、他者のために最上の行動を取ろうとする意欲である。

世界が絶望的に壊れたように見えようとも、恐怖を売る者たちが、あらゆる屋根のてっぺんから破滅が迫っていると叫ぼうとも、あなたは依然として生き、呼吸することができるということ、戒厳令はないということ、強制収容所はないということ、集団的滅亡や破壊はないということに気づくであろう。

## **我々は核戦争の可能性を消し去った**

あなた方が核の技術を開発して以来、我々は核戦争の可能性を消し去ったことが、いま明らかになりつつある。

それに比べあまり知られていないことは、我々がかなりの程度、核以外の手段によって同様のシナリオをつくり出す試みを、何であろうとすべて組織的に消滅させたことである。

ネガティブな者たちはこのゲームに勝つことを許されていない。なぜなら、あなた方の集団的自由意志が、そうなるように命令していないからである。

### **ネガティブな道を行くことを許される惑星もある——もし彼らの自由意志がそう決めるなら**

征服されることを許される惑星もある。そしてこれは、そこに住む人々の、全体的なあり方がもたらす結果である。

そのような環境は、殺気を帯びて複雑で恐ろしいものである。

そしてそこに起こる奴隷化は、ある意味で組織を創りだし、一見して勝ち目のない敵に対する闘争の偉大な物語を創りだす。

これらの場合には、極端に虐げられた人々が、次に、彼らの力（資源）を蓄える直接の機会を——しばしば考えられる限りの秘密主義の下で——与えられ、圧政者に立ち向かい自分たちの主権を取り戻す。

このような高貴な探求の只中で、多くのネガティブな層が浄化され癒され、この過程を進むうちに、ポジティブへ向かう方向転換さえあり得るのである。

### **地球はこれを起こさせるほどネガティブではない**

もう一度念を押しておくが、今日存在している地球は、こういうことが次に続くのを許すほどネガティブではない。

ほとんどの惑星がそうだ。これはどちらかと言えば、ごくまれな現象である。

### **陰の政府の暴露が、成長と変化を力づけている**

あなたはこの惑星で、ネガティブな計画が無視できなくなっていることに気づいている。

これは計画（デザイン）によるものである。

陰の政府が、言語道断で、圧政的で、嫌悪すべきものに見えれば見えるほど、自分自身の生活と動機づけにおいて、それを乗り越えようとする意欲は大きくなる。

忘れないでほしいのは、あなたがこの問題を嘆くことに耽り、その基本的な性質の細部や機微にとらわれるならば、ある種の行き詰まりにぶつかることである。

### ネガティブな者たちの計画は、覇権争いに敗れつつある

ネガティブな者たちの計画について、この時点で見べき最も重要なことは、それが人間支配の争いに敗れつつあることだ。

確かにそんなことを言えば、思わず飛び下がって、それはあり得ない、馬鹿げている、そんなことを考えるだけでも危険なことだ、と言う人々がいるだろう。

彼らは、絶えず恐怖と怒りに焦点を当てておくことが必要で、それ以外にないと言うだろう。

### 瞑想の効果は純粋な科学である

なぜひと時、冷静に考えて、あなたがすでに利用することのできる科学的データ、例えば瞑想効果と言われるものを、考え直さないのか？

比較的わずかの人々のグループが、共に瞑想し、統一意識による再合一を行うことで、あなた方の地球上の結果と環境に、深くポジティブな効果を与えることができることを証明する、数十もの査読された臨床研究が存在する。

これは頭で考えたことではない、**純粋な科学**である。

そして、このメッセージがどの程度あなた方に届くか、あなた方がその信頼性をどう考えるかにかかわらず、次のことは確かである――

瞑想効果は絶対的に真実である。そしてそれは神秘への誘いである。

もし7千人の人々が調和して瞑想し、記録されているように、72パーセントも地球上のテロ行為を減らすことができるのなら、明らかに我々は、現在行われ、これまで行われてきたどれほどの軍事的支出よりも、平和を促進し世界の紛争を終わらせるための、遥かに有効な手段をもつことになる。

## あなた方は意識の共有を経験しつつある

もし脅迫の抑止力が本当に目的だというなら、瞑想こそその解答である。

これが効果をもつ理由は、あなた方が意識の共有を経験しつつあるからだ。

意識する心は、言うならば、雲（遮蔽物）に近づく傾向をもつ。したがってあなたの思考は個人的なものに見える。

しかし、瞑想効果やその他の、思考の共有がいかに容易く起こるかを示す、数えきれないほどの科学的データを考えるならば、集団的感情体や知性というものが存在することが理解できる。

そして集団的なものを変えるには、ほんのわずかの作業が必要なだけである。

## 集団瞑想だけでは十分でないかもしれない

我々は、ある特定の日付と時間に一度の瞑想を行い、その折の争い事を減らそうとするだけの傾向が（あなた方の間に）あるのに気付いている。

これは言わば、パーティでする手品のようなもので、同じ効果を繰り返し証明するものである。

我々は決して、そのような努力を悪く言ったり、その重要性を軽視したりするのではない。

しかしその証明が、無数回に及んで、直接得られているのは確かである。

これ以上証明する必要はない。

また、単にこのような性質の瞑想を時々おこなうだけであれば、それは選挙で投票し、それ以後は、票を投じた候補者の行いをそれ以上コントロールできないのに似ている。

## これは宗教のようになる可能性がある

お分かりのように、こうした集団瞑想の続く間は、確かに争いや敵意のレベルを瞬間的に変えることができる。しかしそれはまた、日曜日に救いを求めて教会に行き、その週の残りは通常の振舞いに戻れるようにする church-goer にも似ている。

よくあるそのような振舞いは、霊的進化のレベルがひどく低いことを意味するかもしれない。

再び言うが、我々は集団瞑想を行うことが、ないがしろにされるべきだと言っているのではない。

ただ我々から見れば、そうすることは、ある人々に気晴らしとして役に立つ手軽な成果を与えるだけで、そういう人々は、そうした時間の間、ポジティブなものに心を向け、統一意識の状態に入るならば、自分の生活の残りの時間がどうであろうと、あまり関係がないと信じているのである。

## 我々は、連続的な平和と愛の思いを絶えず心にもつ（mindfulness の）習慣をお勧めする

我々の希望は常に、マインドフルネスの習慣を強める動機をつくり出すことだった。そのようにすれば、あなた方は問題を解決しようと、本質的にすべての時間にオンライン状態にあるようになる——特定のランダムに選んだ時間帯でなく。

地上のどんな時間の争いと敵意のレベルも、いかに人々が考え感じているかの直接の関数である。

あなた方は、トラウマになるような経験が報じられる特定の場合に、平静を保てる人はほとんどいないことを知れば驚くだろう。

あなた方は、すべてがそこから生ずる、深い、内なる統一の核を見ることができるよう、こういったシンクロニシティの経験と、ポジティブな見方へ突破口を与えられているのである。

それは素朴な考えに思えるかもしれないが、一度やってみるがよい

ポジティブな結果と宇宙の善を信ずるのは、危険なほどにナイーブに思えるかもしれない。

しかし我々は、あなた方が、この平和、帰属感、機嫌のよさ、忍耐と許し、他者の受け入れの感覚を涵養することをお勧めする。

なぜなら、そうすることによって、あなた方は、我々のあなた方へのより大きな援助を、可能にするからである——あなた個人に対しても、集団に対しても。

多くの意味において、あなたの個人としての努力は、多分あなたが考えているより、はるかに大きな重みをもつ。

### **投票は一瞬ごとに起こっている——そしてあなたは、自分が考える以上の力をもつ**

あなた方の惑星上の出来事をきめる投票は、一瞬ごとに起こっている。

そしてその瞬間において、あなたは善のための力になることができる。

あなたの世界でこの時点で起こっている出来事が、いかに強力かを見よ。

あなたは実は、超自然的現実には生きている。

あなたは実は、頭で考えられない隠れた真理が、明るみに出ようとするのを見ている。

そのすべてにどう反応するかは、あなたの自由（選択）であり、あなたは賢明な選択をすることができる。

### **これは絶対的な真理であり、盲目の信仰ではない**

あなたは、あの慈愛の時々、あの共感の時々、あの名誉と高貴な奉仕の時々を見ることを選ぶことができ、それを他者に——そして自分自身に——広める人々の一人になりたいと思っている自分を見る。

調和を創り出すことは、しばしばその体験を起こさせることに関係し——すべての物語を、恐怖や要らざる複雑な細目で飾り立てようとする心の支配を、くつろがせるほどに勇敢で

あることに関係する。

我々はこれを“盲目の信仰”とは呼ばない、これを絶対の真理と呼ぶ。

### **因果の法則とは、多分あなたが考えているほど固定した、また“3次元的”なものではない**

あなたはいまだに、物理的形態という幻影の内部に胡坐をかいている。

あなたは物的肉体をもち、物質の宇宙に見えるものの中に存在している。

だから因果の法則というのは、ケプラーの惑星運動の法則やニュートンの重力の法則のように固定したものと信ずるのは、十分に納得できる。

我々の観点からは、我々の仕事はあなた方の幻影の外側に存在し、最も助けを必要とする人々を助けることで——それはこの時点ですべての人間である。

### **あなた方が多く助けを求めるほど、我々はより多くの助けを与えられる**

我々は、あなた方から助けを求められるほど、より多くそれを与えることができる。

それほど簡単なことなのだ。

我々はあなた方に害を与えたくない——ただ、自分自身を助けようとするあなたに、力を貸したいのである。

我々は人間の美しさを見ている——それは高貴さだ。

我々は、地上の癌というような、冷笑的な軽蔑であなた方を見ていない。

それは我々のやり方ではない。

### **我々はあなた方に愛と平和があることを望む**

すべての魂は計り知れないほど貴重である——国籍、人種、性別、宗教などに関係なく。

あなた方はすべて、存在するものについて自分特有の見方を経験する、一人の無限の創造者のホログラムである。

そして我々があなた方に、やさしさ、笑い、そしてすべての偉大な導師たちがあなた方に与えた、約束の実現の喜びが起こることを望む。

## **神の介入がすべてを一つに保っている**

あなたは卒倒するほどの輝かしい変化の時代にいる。

すべての物が離れず保たれているという単純な事実、この惑星が、それを願ったある者たちの努力に応じて、バラバラに崩壊しないでいる事実は、神の介入が起こっていること——そしてあなた方が保護されていること——の十分な証拠である。

それはあたかも、ピアノが演奏されているが、あなたがまだ演奏者を演奏者として見ていないようなものだ。

## **我々はあなた方に仕える者である**

あなたがこの船を操縦している。

我々はあなた方に仕える者だ。

我々は、あなた方を調和、平和、幸福の場所に連れていくのに要求される、変容そのものを迎え入れるための、手助けをしようとしている。

我々の目標は、あなた方の自由と自己実現以外の何ものでもない。

## **我々はあなた方に洞察の経験を個人的に与えるために、時間外労働をしている**

この時期、あなた方に未来を洞察するさまざまな経験を与えるための、無数の努力がなされている——予言的夢、シンクロニシティ、ヴェールが引き裂かれるあらゆる種類の瞬間の体験。するとあなた方は、この物質をベースとする宇宙すべてがそこから現れる、より大きな統一の神秘を垣間見ることができる。

この瞬間において、あなたは一つの存在としての自分の主権を取り戻すことができる。

あなた方は、恐怖の、神経に触る同じ不協和音を、何度も繰り返し奏でようとする者たちの調べに合わせて、踊る必要はない。

## 苦痛の花はしおれかけている

この時期、しおれかかっている苦痛の花を認識せよ。

彼らの棘は、これまでも増して鋭くなっているように見えても、これは計画（デザイン）によるものに過ぎない。

否定的なものが崩壊し、悪漢がその正体をあらわすにつれて、それは前よりもっと大きく強力に見えるだろう。

しかしこれは、注目の焦点によって生じた集団的効果にすぎない。

集団的レベルにおいて、問題が何であるかが分かり始めるにつれて、それはこれまでよりもっと強調されて見える。

否定的なものが最終的に崩れていくとき、あなたはさらに和解により近づくと知るがよい。

## 我々は背後勢力の国際的連盟と共に働いている

我々はこれまでも現在も、あらゆるレベルにおいて、あなた方が成功した結果を迎えられるように、勤勉に働いてきた。

そこには、その正義感から表に現れ、自分自身の利益と快樂のために人類を奴隷化しようとする者たちから、人類の未来を護らざるをえない、ある巨大な国際的連盟との、我々の共同作業が含まれている。

我々は、このメッセージをあなた方に伝える機会をもったことに、心から感謝している。そしてあなた方に知っていただきたいことは、あなた方の内部で話すのも、この同じ静かな小さな声だということである。

それは、単に心を静め、内部に向かうことによって誰でも利用できる、時代を超えた知恵である。それは、開かれたハートを通じて輝く光を見ようとする者の、平和と静寂のひと時に

現れる。

我々はあなた方に感謝を申し上げ、あなた方は自分ではとうてい想像できないほどに、愛されているという事実をお伝えておく。

永遠の愛の光の中で、平和があなたとともにありますように。アドナイ（わが主）そしてアーメン。

[リーディングここまで。木曜日、2014年10月23日、6:15より7:17 am PST（太平洋標準時）]

**セドナで会いましょう！**

最近はますます少なくなっているが、私は来る11月1日土曜日に、Sedonaで終日のイベントを開こうと思っている。これには多くのスライドが使われ、私がこの論文で論じたすべてと もっと多くについて、さらに詳しく説明するつもりである。



**アセンションのための宇宙戦争：500 万年の大河物語**

有名な講師、研究者、テレビ・ホストであるデイヴィッド・ウィルコックが、息を呑むような

心の旅にご案内します。この地上で私たちが接するこのイベントは、文字通り、人類の未来のための 500 万年戦争のクライマックスになります。我々の太陽系はこの物語を語る人工物で満ちています。

ポジティブな ET たちは、この地上のあらゆる主要な古代文化と接触し、我々のアセンションのために必要な霊的なカギを与えました。

ネガティブな ET たちは、我々を低い世界に留めおこうと戦っています。彼らは現実に地上に“墮ちて”肉体を得た者たちで、世界各地に見られる、赤毛で、皮膚の白い、巨人族になりました。これはわずか前の 1700 年代の報告にあります。

人工物や骸骨やその歴史を見て、現在進行中の、まだその決着がついていない戦いの、この見事な再構築に驚嘆してください。

古代チベットの「レインボウ・ボディ」の習慣について、また我々に貴重な知識を与えるために彼らに接触してきたポジティブな ET についての、最新の情報をお聞きください。

これらの教えを学び応用することで、あなたはこの宇宙戦争の成り行きを変える一助となることができます。

たとえわずかでも我々のある者たちが、ひとたびアセンションを果たすならば、ネガティブな計画はこの地上で、そして銀河系の多くを通じて、永久に、回復不可能に敗退するでしょう——デイヴィドの高位インサイダーのある者たちからの情報です。

(以下、数ページ省略)